

# ももとせ

第429号

30年度6月

中野区立桃園小学校

「 精一杯の力を出し切る 」  
校長 田中 憲治

今年の運動会は、桃園小学校最後の運動会となりました。練習期間中ほとんど雨に降られることなく予定通りの準備ができ、当日もさわやかな天気恵まれて、子供たちも精一杯の力を出し切ることができました。保護者の皆様、地域の皆様には、多数お越しいただき、子供たちへの励ましをありがとうございました。

運動会の本番で、精一杯の力を出し切るために、時には先生から叱咤激励され、一人一人が一生懸命練習してきました。応援歌の歌詞のように、力一杯頑張った結果が実を結んだと思います。徒競走で走る真剣な姿、演技に集中して取り組む姿、競技では最後まであきらめない姿、どれも力一杯の姿でした。また、4年生から6年生までの応援団では、大きな声を出し大きな振りを恥ずかしがらずにできるように、3年生から6年生までのリレーの選手では、朝練習で何度もバトンパスのタイミングをとり、5年生と6年生の鼓笛隊でも、音合わせだけでなく校庭を何周も歩きました。そして、縁の下で支えた高学年の係活動。精一杯の力を練習の時から出し切ったところに本番の成功があったと思います。子供さんとどんな会話が弾んだのでしょうか。大きな成長があったと思います。たくさん褒めてあげてください。

最後になりましたが、準備や片付け、会場の受付、整備や警備など、保護者の皆様には大変お世話になりました。運動会を全力で支えていただいた方皆様に感謝申し上げます。来年度は、現向台小学校で、中野第一小学校として第1回の運動会が行われます。

さて、大きな行事の運動会も終わり、一段落したところで、子供たちには新たな目標をもって精一杯頑張ってもらいたいと思います。6月の行事には、スマイルランド、読書旬間、5年生は移動教室があります。

スマイルランドは、2年生から6年生までが、お店を工夫して全校で楽しむ催しです。全員が計画に参加し、お店を運営する役、お客さんとして楽しむ役を交代しながら行います。9日(土)の学校公開日ですので、保護者や地域の皆様にもお越しいただき子供たちと一緒に楽しんでいただきたいと思います。この行事も桃園小学校では最後となります。

2週間の読書旬間では、本を読む機会を確保して、本に親しみ、豊かな心の育成を図りたいと考えています。本を読むだけでなく、感想をもって他の人にも心を広げていけるように、読書の本に感想の花を咲かせていきます。昨年度、年間に50冊を超える本を読む児童が大勢いました。今年は60冊を目標にたくさん読み、視野を広げてほしいと思います。

移動教室は、今年から学年別になります。5年生は軽井沢へ、6年生はみなかみへ行き、学年に合わせた活動を予定しています。軽井沢は区の施設を使用します。みなかみはホテルを利用し、屋外でキャンプファイヤーもできます。異なる地域の様子を知る機会にもなることでしょう。統合再編後は、1学年3クラスの編成を予定しています。学年ごとの移動教室が効果的だと考えています。

目白大学から教育実習生1名(大学4年生)が4日から4週間、6年2組を中心に実習をします。また、観察実習生3名(大学2年生)が1週間、2・4・5年生を中心に実習を行います。

## 今月のめあて

【生活】みんなでなかよく遊ぼう

【保健】梅雨時の健康に気をつけよう

【給食】衛生に気をつけて食事しよう

【安全】雨の日の室内で安全に過ごそう

